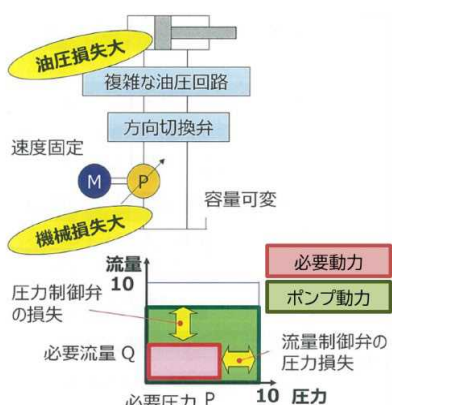
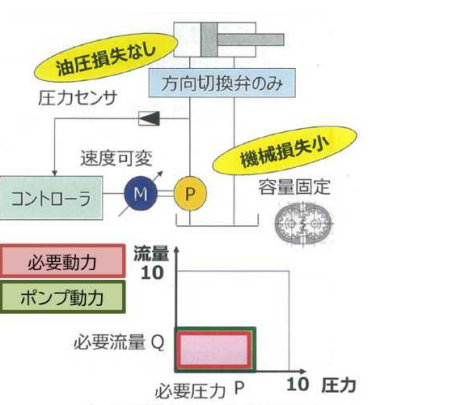
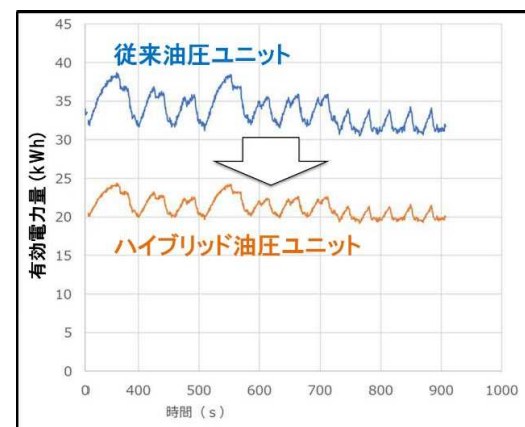


事例報告書

作成日	2021年9月28日
会社名	新東工業株式会社

題目	<h2>ハイブリッド油圧ユニット化による電力使用量低減</h2>		
概要	油圧ユニットにおいて、超高効率IPMモータ使用によるエネルギーロス削減、及び、ポンプ回転速度により 圧力・流量を直接制御する方式を採用し、油圧バルブでの損失を排除し、省エネ化を図る。		
内容・図式	<p style="text-align: center;">改善前</p> <p>従来油圧ユニット</p>  <p>「生型枠付造型ラインでの例」 ※4,000時間/年稼動の場合</p> <p>油圧ユニット： 油圧シリンダ15本を作動</p> <p>消費電力： 35.2kWh</p> <p>CO₂排出量： 35.2kWh × 0.431 = 15.1kg-CO₂ 60.6t-CO₂/年</p> <p>※CO₂排出量算定係数は、中部電力様0.431(R1基礎排出係数)を使用</p>	<p style="text-align: center;">改善後</p> <p>ハイブリッド油圧ユニット</p>   <p>図、ハイブリッド油圧ユニットへの改造による使用電力量効果</p> <p>油圧ユニット： 油圧シリンダ15本を作動</p> <p>消費電力： 21.3kWh</p> <p>CO₂排出量： 21.3kWh × 0.431 = 9.2kg-CO₂ 36.8t-CO₂/年</p>	
	<p>エネルギーの種類 電力</p> <p>エネルギーの削減効果 約39%</p> <p>CO₂削減量 23.8t/年</p>	<p>削減効果金額/年</p> <p>投資金額(千円)</p> <p>投資回収年数</p>	
備考	「付随効果」 昇温時間短縮、作動油の寿命向上、オイルシールの寿命向上、昇温時間短縮、見える化		